

財務諸表の基本～決算書の読み方から分析まで

開催日時 2017年(平成29年) ①5月11日(木) ②5月18日(木) ③5月25日(木) 19:00～21:00

講座のねらい

自分の会社の決算書の中身を読むことができればいいのに、と分かっていても、なかなか見方が分からない。数字を見るのが苦手。しかし、職務上、決算書類くらいは読めるようになりたい・・・そういう方にお勧めの講座です。昨年の講座に続き今回は、新しいテキストで最新の決算書を利用しながら内容もさらに充実し、わかりやすさをモットーに解説してまいります。本講座は、損益計算書、貸借対照表といった、いわゆる財務諸表が読めて、分析することができるようになることを目的とします。決算書が読めるようになると、ご自身の関心のある会社や取引先の「収益性」や「安全性」等の状態がわかり、秘書としてさらに広い知識と理解を得ることができます。当講座では決算書を理解するだけでなく、実際に活用することに重点を置き、電卓を使いながら分析作業をしていただきます。以上の内容を1回2時間、3回に分けて実施いたします。全ての回の受講をお勧めいたしますが、各講座は単独でもお申し込みいただけます。

※CBS ファイナル試験対策にも役立ちます。

プログラム

① 5月11日(木) 損益計算書の読み方

19:00～21:00	<ol style="list-style-type: none"> 1. 売上高と売上原価、売上総利益 2. 販売費及び一般管理費、営業利益 3. 営業外収益と営業外費用、経常利益 4. 特別利益と特別損失 5. 当期純利益 6. 実際の会社の損益計算書を読む 7. 英文の損益計算書を読む
-------------	---

② 5月18日(木) 貸借対照表の読み方

19:00～21:00	<ol style="list-style-type: none"> 1. 流動資産と固定資産 2. 投資その他の資産 3. 流動負債と固定負債 4. 株主資本 5. 実際の会社や国、地方自治体の貸借対照表を読む 6. 英文の貸借対照表を読む
-------------	---

③ 5月25日(木) 財務諸表分析

19:00～21:00	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「収益性」の面から実際の決算書を分析 (最新のデータを利用) 2. 「安全性」の面から実際の決算書を分析 (最新のデータを利用) 3. ご自身の関心のある企業の決算書の分析 (無い場合はこちらでご用意いたします)
-------------	---

受講料(消費税込) 各1回 ■ 会 員=6,000円 ■ 一 般=9,000円

会 場 一般社団法人日本秘書協会 研修室

講師プロフィール

かつまた 勝文 かずなり **一成** 中央大学商学部卒業。日興証券(現 SMBC日興証券)、高校教諭を経て、早稲田大学大学院博士前期課程修了。中央大学大学院博士後期課程単位取得退学。(財)津田塾会で長年、簿記・英文会計を担当。東京経営短期大学で金融を担当、簿記指導歴31年。日本金融学会会員、日本秘書協会認定講師。